

テーマ型共創フロント 募集シート

■提案の募集内容について

募集テーマ	横浜市内郊外戸建て住宅地のPR ～栄区をモデルとして～
提案の募集対象 (テーマに関連する 事業等の概要)	住替えや戸建て住宅の新築等を検討されている方が横浜市内の郊外戸建て住宅地を選択することを促すためのPRに関する企画
提案を募集する 背景・課題	<p>新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、多くの企業や団体等が在宅勤務（テレワーク）を導入し、今後も継続していく企業等も多くあると考えられます。在宅勤務により、個室が確保できる部屋数やWEB会議等の支障とならない静かな周辺環境など、都心部では確保することが難しい住宅環境が求められていると考えられます。</p> <p>また、勤務地への勤務の必要性（頻度）の減少や時差出勤による余裕のある勤務時間の確保により、居住地を選択する際の条件のうち、勤務地へのアクセス性の重要度が低下していることも想定されます。加えて、在宅時間が長くなったことにより、ゆとりある空間（居室や庭、身近な公園等）や豊かな自然環境など、郊外部だからこそ得られる居住環境に対するニーズが高まっているものと考えられます。</p> <p>このような状況は、郊外戸建て住宅地が、働く世代、特に、子育て世代等の若い世代から居住地として選択されるチャンスとも捉えられます。</p> <p>栄区をはじめ、横浜市内には、豊かな自然環境や良好な地域コミュニティなどを有する郊外戸建て住宅地が多く存在します。また、栄区は、平成25年に国際認証を取得（平成30年に再取得）した「セーフコミュニティ※」の活動を通じ、地域ぐるみで安心・安全のまちづくりに取り組んでいます。一方、高い高齢化率や空家・空き地の増加、交通利便性に課題がある立地など、ネガティブな情報やイメージが先行し、若い世代等の新たな居住地の候補に挙がらないおそれがあります。</p> <p>高齢化が進む郊外戸建て住宅地が将来にわたり持続していくためには、若い世代等が適切に流入することにより多様な世代が居住し、良好な地域コミュニティを継続させていくことが重要な要素の一つです。</p> <p>そこで、郊外戸建て住宅地が持つ良好な居住環境等を積極的に情報発信することにより、居住地として選択され、継続的な居住者の流入や住宅の更新等を促進し、持続可能な住宅地の実現を図りたいと考えています。</p> <p>※セーフコミュニティ 「致命的な事故やけがは、その原因を究明することで予防できる」という考えに基づき、地域ぐるみで予防活動を展開するまちのこと</p>
募集対象 ※チェックのついたものが、今回の募集の対象です	<input checked="" type="checkbox"/> 公民連携の提案及び連携事業者の募集 ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を募集するものです。 <input type="checkbox"/> 公民連携の提案のみの募集 ⇒横浜市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、テーマに関する公民連携の提案・アイデア等のみを募集するものであり、連携事業者を募集するものではありません。
横浜市が希望する 提案について	栄区（場合によっては周辺区も含む）の戸建て住宅地の価値を整理して見える化し、郊外戸建て住宅地への転居を検討する可能性のある人をターゲットにPRできる事業（取組）の提案を希望します。
想定する提案の例	<p>※提案内容は以下の例に限定されるものではありません。</p> <p>テーマの課題解決のための提案を自由に検討してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄区戸建て住宅地PRポータルサイトの作成 ・栄区戸建て住宅地の魅力と物件情報を紹介するチラシの作成 ・ターゲットが見込まれる企業や大学等への売り込み

■提案にあたっての条件

募集期間	随時
実施予定時期	適宜
提案の形式	様式3の【提案シート】をご提出ください。 ※提案シートの他、企画書や関連資料の添付も可です
提案の選定方法 ※チェックのある方法で 選定します	<input checked="" type="checkbox"/> 特に選定をしません（提案内容が妥当であれば採用数を絞込まない） <input type="checkbox"/> 審査等による選定等を実施（提案内容等を審査・選定し採用数を絞込む） <input type="checkbox"/> 提案を参考に、あらためて実施事業者の公募等を実施 <input type="checkbox"/> その他（ ）
横浜市から提供できる メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・栄区WEBページへの掲載 ・栄区役所等でのチラシ等の配架、配布 ・区主催イベントでの出店（ブース展開） ・栄区いたち川マスコット「タッチーくん」の活用 ・調査等のための地元関係者のあっせん、関係者との調整 ・地域の分析等に活用できる市保有データ（統計情報、土地利用現況等）の提供※ <p>※横浜市個人情報保護条例等に基づき提供できないものもあります。</p>
横浜市の予算措置の 可能性	現時点ではなし
その他の留意点	
提案のお申込み先・ 内容についての お問い合わせ先 (事業所管部署)	横浜市栄区区政推進課企画調整係（横浜市栄区桂町303-19） TEL：045-894-8095 FAX：045-894-9127 E-mail：sa-kikaku@city.yokohama.jp